



時事評論家 増田俊男

## America is no organic.(アメリカは人工国家)

アメリカはユニークさにおいて日本と同じく無比である。

ただし正反対としてである。

アメリカは宗主国イギリスの植民地から独立後、急速に経済が発展した為労働力不足に陥りアフリカから奴隷を「輸入」し、日本や中国からの「移民」を盛んにすると共に、メキシコ領テキサス、カリフォルニアの併合によるヒスパニック系が加わった。

従ってアメリカの人口構成は宗主国の欧州系白人が主となり、リンカーン大統領による奴隷解放後人間になった黒人とアジア系黄色人種、ヒスパニック系その他から成り立っている。

アメリカは労働力の「新陳代謝」のため毎年路上で死んでいく数百万人の不要になったホームレスに代わって能力のある移民を受け入れて補充している。

先住民族から奪い取った大陸にフランス等他の宗主国の植民地を買い上げたり、スペイン戦争で取得した領土を加えたのが今日のアメリカの領土である。

イギリス植民地下のアメリカ 13 州が独立宣言をした 1776 年 7 月 4 日から今日までの 249 年間アメリカ合衆国は存続している。

日本の江戸時代より短い期間である。

2000 年有余の間、万世一系の天皇を戴く日本人単一民族の日本とアメリカは天地の違いがある。

アメリカそのものは、行き詰まった欧州が必要とした新天地であり、又ロスチャイルド等ユダヤ資本の資本拡大の為の新市場であった。

いうなれば日本は自然の中の常緑樹「松」でありアメリカは便利で合理的なプラスチックである。

松には自然から与えられた生命があるがプラスチックにはない。

欧州は日本と同じく自然の中の樹木であるが、日本と違って樹木の種類が頻繁に変わってきた。

イギリスの王室も 7 王時代(西暦 500 年代)を見れば分かる通り、日本のような万世一系とは言えない。

アメリカはプラスチックで出来た体を着飾ることを欧州から学んだが、いまだにカウボーイ気質が抜けきれずジーンズ等粗野な服装が好きである。

トランプはプラスチックの王様であり、銭金勘定が価値観なので、たとえ衣食足っても欧州や日本のような礼節は微塵もない。

トランプによると欧州や日本の礼節は、長い歴史に汚された古着だそうだ。

日本や欧州の天国の話はトランプの地獄では通用しないのである。

戦後アメリカはガリオア(社会的支援)やエロア(経済的支援)で日本を、又マーシャルプランで欧州を支援したが 1980 年代には欧州と日本の社会も経済も自律したのでアメリカの押しつけがましい支援は最早迷惑になっている。

幸い今やアメリカの支援能力が無くなってきた。

これは日欧の乳離れであり、アメリカ離れの時が来たのである。

例え粗野でも人間の洋服を着ているので人間だと思ってきたアメリカがトランプ出現でプラスチック丸出しになった。

今世界はプラスチックの環境汚染処理に手を焼いている。